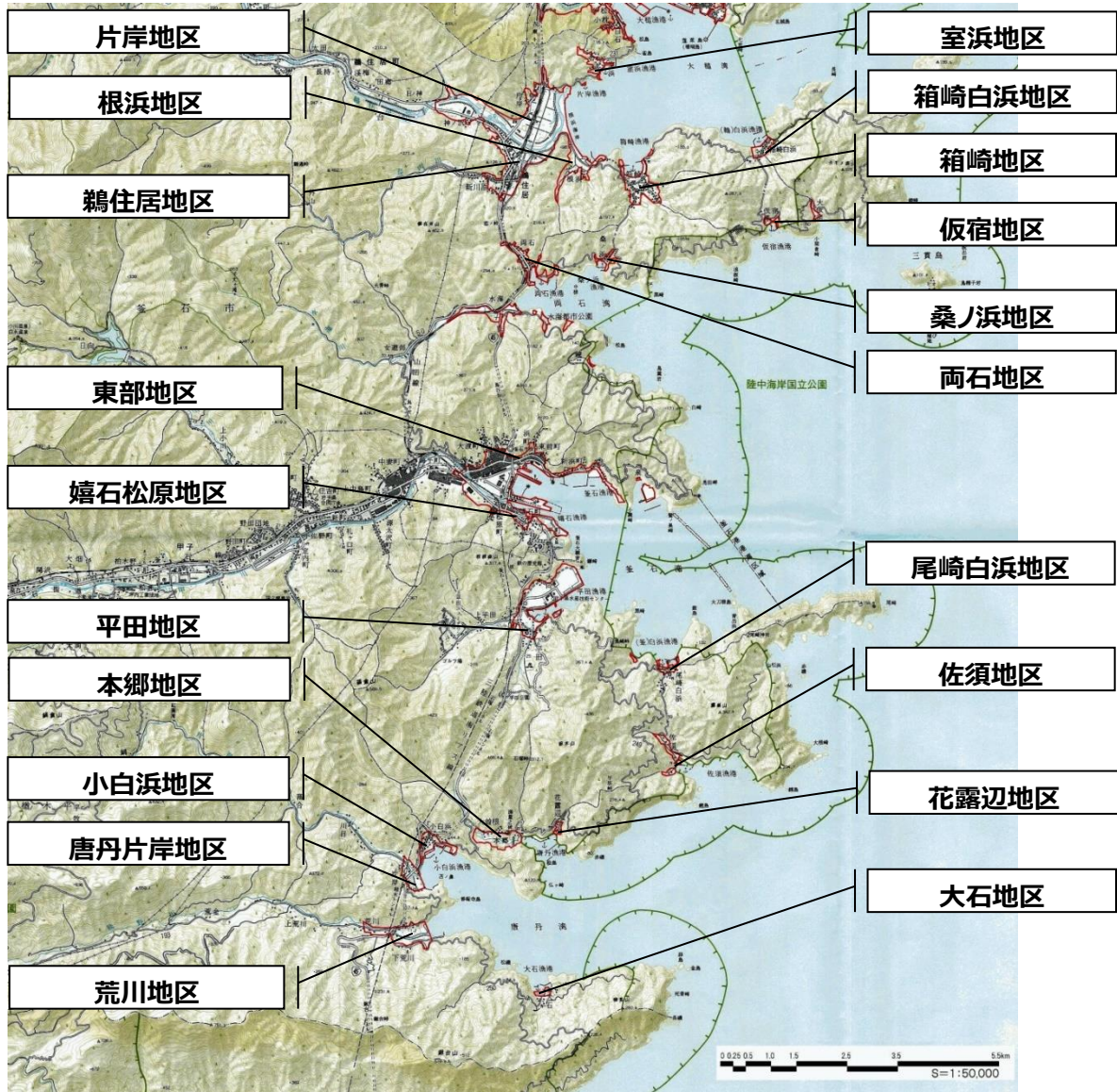


考様式第30及び参考様式第33の別添3  
市街地復興効果促進事業の概要を示す書類

事業番号	★ D 17 - 11 - 15
要綱上の事業名称	津波被災情報等 GIS 基盤整備事業
細要素事業名	津波被災情報等 GIS 基盤整備事業
全体事業費	82,907 千円 <del>54,725 千円</del>
<p><b>【事業の概要】</b></p> <p>釜石市では、東日本大震災の大津波により壊滅的な被害を受けた各地区において、都市再生区画整理事業や防災集団移転促進事業、津波復興拠点整備事業などを活用して、新たな土地利用による復興まちづくりを行っている。</p> <p>それぞれのまちづくりを効率的に維持し発展させていくためには、庁内に散逸する様々な地理情報と、各復興事業にて整備・構築した社会基盤に関する地理情報を集約して管理し、庁内での共有を図ることが必要となる。</p> <p>本事業では、基本地図に対して、避難誘導機器や災害危険区域図などの津波防災に資する社会資本の地理情報、都市計画や道路、上水道・下水道に代表される社会基盤情報などの様々な基盤情報を地理的に重ね合わせることで効率的な一元管理を行い、データの集約性・視覚性に富む統合型地理空間情報システム（統合型 GIS）を整備・導入するもの。</p> <p><b>&lt;今回申請内容&gt;</b></p> <p>復興事業の進捗に伴い移転跡地情報整理及び防潮堤などの施設が完了したことで新たに追加可能となったデータ及び、市民から受ける問い合わせ実績等を反映し追加が必要となるデータを取り込むための経費として 28,182 千円を追加で申請するもの。</p> <p><b>【基幹事業との関連性】</b></p> <p>本事業を実施することで、都市再生区画整理事業区域を中心とした復興まちづくりを円滑に推進し、復興事業完了後の効率的かつ適切な維持・管理および更なる発展・進展が可能となるものであり、基幹事業の効果を大きく促進するものである。</p> <p><b>【事業期間】</b></p> <p>令和元年 8 月～令和 2 年 12 月 <b>令和 3 年 3 月</b></p> <p><b>【事業費】</b></p> <p>釜石まちづくり統合システム構築業務委託 一式 <u>54,725 千円（※今回申請額）</u> <u>82,907 千円（全体事業費）</u></p> <p><u>前回申請額</u> 54,725 千円 <u>今回申請額</u> 28,182 千円 <u>合計申請額</u> 82,907 千円</p>	

【事業箇所位置図】



※この様式は、原則として、参考様式第30及び参考様式第33の別添2に記載した細要素事業名ごとに作成してください。  
※細要素事業の概要を示す図面を添付してください。